

INFO-HIRO-21

第384号 2015年8月17日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学資料館企画展示について

弘前大学資料館では、このたび「旧制弘前高等学校北溟寮開寮記念祭絵はがき」の寄贈を受けて、それに関わる小企画展を9月末まで開催しております。

本学の前身である旧制弘前高校の戦後閉校直前も意欲に満ちていた弘高生の魅力的な資料をぜひご覧下さい。

日 時：平成27年8月6日（木）～9月末（日・祝・休日は休館）
10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館 企画展示室

本件問い合わせ先

弘前大学資料館

電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻博士論文公聴会のお知らせ

理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

日 時： 2015年8月21日（金） 13：00～15：00

場 所： 理工学研究科2号館2階 第12講義室

対 象： 本学学生，教職員，一般の方等どなたでも
※事前申込は不要です。

学位申請者：馬 宇飛

論文題目：Preparation, modification and application of molybdenum carbide catalyst for hydrogen production

（炭化モリブデン基触媒の創製及びその触媒を用いた水素製造に関する研究）

問い合わせ先：北日本新エネルギー研究所 阿布 里提

電 話： 017-735-3362

E-mail：abuliti@hirosaki-u.ac.jp

理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻博士論文公聴会のお知らせ

理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

日 時： 2015年8月26日（水） 13:00～15:00

場 所： 理工学研究科1号館2階 第3講義室

対 象： 本学学生，教職員，一般の方等どなたでも
※事前申込は不要です。

学位申請者： 張 鵬

論文題目：Development of perovskite symmetrical electrodes with enhanced coking resistance for solid oxide fuel cell(SOFC)
(炭素析出の抑制機能を持つペロブスカイト酸化物型SOFC対称電極の創製)

問い合わせ先： 北日本新エネルギー研究所 阿布 里提
電 話： 017-735-3362
E-mail: abuliti@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻博士論文公聴会

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催します。皆様のご出席お待ちしております。

日 時：平成27年8月24日（月）14:00～15:00

場 所：理工学研究科2号館2階，11番講義室

学位申請者：續石 太気

論文題目：Preparation and applications of fluoroalkyl end-capped oligomers/
polyaniline nanocomposites
(フルオロアルキル基含有オリゴマー/ポリアニリンナノコンポジット類
の調製とその応用)

問い合わせ先：理工学研究科機能創成科学専攻 澤田 英夫
電話：39-3947
e-mail: hideosaw@hirosaki-u.ac.jp

もっと知りたい大腸がんのことin弘前を開催のお知らせ

大腸がん患者・経験者・家族や医療者等を対象に、近年進歩著しい治療（手術・化学療法・分子標的療法など）をテーマに、患者自らが治療の選択肢を知り、自分の病状や希望にあった治療を考え、決定する医療環境を目指します。また、大腸がんになっても、健やかに過ごす社会を目指します。

日 時：平成27年9月13日（日）

開場12:30・閉会16:00・閉場16:30

場 所：弘前文化センター 中会議室

対 象：本学学生，教職員，一般がん疾患啓発の重要性を鑑みがん患者・一般の者に限らず，医療者，行政，メディア，学生など

※事前申込は不要，参加費は無料です。

平成27年度総合情報処理センター研究開発成果発表会のお知らせ

【概要】

総合情報処理センターでは、学内の教職員を対象に平成7年度から研究開発課題の公募を行っており、近年はセンターが管理・運用を行っている情報基盤システムの全学的な活用方法の充実を図るため、情報セキュリティ対策，教育での活用方法，事務の効率化等を公募のテーマとしています。

研究開発成果は、総合情報処理センター広報誌「HIROIN」に掲載し、ウェブページを通じて全国に公開しており、それに加えて毎年「研究開発成果発表会」を開催しています。今年度は、第1部で平成26年度に採択された2件の研究開発課題について研究開発成果の発表を行い、第2部で平成27年3月に運用開始した「弘前大学情報基盤システム」にて提供している各種サービスに関する意見・要望等について討論会を行いますので、皆様のご参加をお待ちしております。

【日時・会場】

平成27年9月17日（木） 13:30～15:00
総合情報処理センター4階 計算機システム研修室

【対象者】

本学教職員・学生 ※事前申込み不要

【発表者】

理工学研究科 技術職員 葛川 寛之 氏
理工学研究科 助 教 高橋 龍一 氏

【プログラム】

開会挨拶（13:30～13:35）

葛西 真寿（総合情報処理センター長）

第1部：成果発表（13:35～14:15）

「一斉送信メールシステムの改善とメールアドレス検索システムとの関係」
葛川 寛之 氏（理工学研究科 技術職員）

「WordPressに最適化されたサーバ環境構築とモバイル対応機能の強化」
高橋 龍一 氏（理工学研究科 助教）

第2部：討論会（14：15～15：00）

「総合情報処理センターが提供する各種サービスへの意見・要望について」

【主催】

弘前大学総合情報処理センター

【問い合わせ先】

弘前大学総合情報処理センター

Tel：0172-39-3721 E-mail：cc-staff@ml.hirosaki-u.ac.jp

学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
平成27年度「共通授業」参加学生募集のお知らせ（再掲）

このたび、本コンソーシアムでは、弘前市内の大学生が集まり、地域の課題について学ぶ「共通授業」を開催します。「地域の課題を理解し、地域の発展を考える」をテーマに3日間のカリキュラムで、本コンソーシアム加盟大学の教員をはじめ弘前市職員等を講師に招き、地域の様々な課題についての講義、グループディスカッション、グループワーク、フィールドワーク、発表などを行います。学生の皆さんの参加をお待ちしております。

1. 対象・定員 本コンソーシアム加盟大学の学生 50名（先着順）
※加盟大学・・・弘前大学・弘前学院大学・東北女子大学・弘前医療福祉大学・東北女子短期大学・放送大学青森学習センター
2. 開催日時 平成27年①8月19日（水）
②8月20日（木）
③8月21日（金）の3日間
※各日とも 9：30～18：20
3. 場所 ヒロロ 4階 市民文化交流館ホール①②
弘前市立観光館 1階 多目的ホール③
4. 講師 加盟大学教員・弘前市職員 ほか
5. 申込方法 学籍番号・学部・学年・氏名・ふりがな・性別・メールアドレス・電話番号を記入の上、E-mailでお申し込みください。お電話でも受け付けています。
6. 申込締切 平成27年8月5日（水）まで
7. 申込み・問い合わせ先
弘前大学研究推進部社会連携課（コラボ弘大3階）
E-mail：conso@hirosaki-u.ac.jp
TEL：0172-39-3904

主催／学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
共催／弘前市

※全日程の参加で修了証を発行します。
※なお、この授業は正課の授業ではありません。

※カリキュラム等、詳しくは「共通授業チラシ」に掲載しております。チラシは本コンソーシアムホームページよりご覧になれます。

ホームページ <http://www.consortium-hirosaki.jp/>

弘前大学大学院保健学研究科

「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト 現職者研修」のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院保健学研究科では、多くの原子力関連事業所が集中している青森県における緊急被ばく事故の被害に対する安全・安心の確保，原子力関連企業従事者の医療リスク管理システムの構築，被ばく医療に対応できるメディカルスタッフの養成を目指し，文部科学省特別経費事業「緊急被ばく医療の教育・研究体制の高度化及び実践的プログラムの開発」（平成25年度～平成29年度）を実施しております。

このたび，この取り組みの一つとして，現職の看護職者及び診療放射線技師を対象とし，緊急被ばく医療に必要な知識を習得し，連携・協働しながら適切な対応および安全管理ができる医療職者を育成することを目的に，「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト 現職者研修」を開催いたします。

1. 募集コース：看護職コース・診療放射線技師コース

2. 開催期間：平成27年8月29日（土），8月30日（日）

※事前学習として，インターネットを利用したeラーニングによる学習プログラムを実施していただきます。詳しくはプログラムの「事前学習：eラーニング」をご覧ください。

3. 開催場所：弘前大学大学院保健学研究科（青森県弘前市本町66-1）

4. 対象者及び募集人数：看護職者及び診療放射線技師 合わせて20名程度

5. 受講料：無料

6. プログラム：

高度実践被ばく医療人材育成プロジェクトWebサイト：<http://www.rem-hirosaki.jp> の「現職者研修」をご覧ください。

7. 申し込み方法：

インターネットによるお申し込みとなります。

平成26年7月15日（水）までに，下記ホームページの「現職者研修」へアクセスし，お申し込み手続きを行って下さい。お申し込み手続き完了後，入力いただいたE-mailアドレスにお申し込み内容確認のメールをお送りしますので，ご確認をお願いいたします。メールが届かない場合には，下記の問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。なお，受講者の決定につきましては，7月下旬頃にご連絡いたします。

高度実践被ばく医療人材育成プロジェクトホームページ

(URL) <http://www.rem-hirosaki.jp>

8. その他：

- ・本研修を修了した参加者の方には，修了証を発行いたします。
- ・お弁当の注文をご希望の方は申込時に承ります。（お弁当代 1,000円／個 飲み物付）
- ・8月29日（土）のプログラム終了後に情報交換会を予定しております。（参加費 1,000円／人）
- ・パンツスタイル，スニーカーなどの動きやすい服装でご参加ください。
- ・講師及び講義のタイトルは一部変更になる場合があります。

お問い合わせ先

弘前大学保健学研究科 総務グループ 桑田，岩間
〒036-8564 青森県弘前市本町66-1

Tel : 0172-39-5905 Fax : 0172-39-5912

事務局庁舎改修に伴う学長直言箱の撤去について

事務局庁舎改修のため、庁舎1階に設置しておりました学長直言箱を撤去させていただきます。撤去期間中、ご迷惑をおかけいたしますが、事務局庁舎以外に設置しております学長直言箱をご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

撤去期間：平成27年8月17日（月）～平成28年4月28日（木）

問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第36号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「弘大囃子組」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第37号」

<http://www.janu.jp/report/koho/37gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から）講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498, 内線:3029